

アトリエ・アッシュ・アートサロンVol.4

# ATELIER H ART SALON vol.4

## 第4回のテーマはロシア。

ロシアのピアノ音楽といえば、スクリャーピン、ラフマニノフ、プロコフィエフがレパートリーの中心を占めています。しかし、彼らが20世紀前半に築いたロシア・ピアノ音楽の黄金期に至るまでには、数々の優れた作曲家たちが綺羅星のごとく活躍していました。

今回は、ロシア音楽研究を専門とする山本明尚さんと美術史家の前山裕司さんをお招きし、19世紀後半から20世紀初頭にいたるロシア芸術界の動向を展望します。

「名曲探訪コーナー」もお楽しみに！

### 公演概要

- 講演 1 (10時00分開始)

山本明尚 音楽学者

「ロシア・ピアノ音楽の『銀の時代』」

- 講演 2 (13時15分開始)

前山裕司 新潟市美術館館長

「ロシアの美術—  
19世紀から20世紀初めまで」

- サロンメンバーによる演奏 (14時30分開始)

名曲探訪コーナー

タネーエフ、ロースラヴェツ、  
フェーインベルク ほか

### 主宰

- 上田 泰史

- 秦 はるひ

▶詳細はこちら

アトリエ・アッシュ公式サイト

<https://atelier-h.art/>

▶お問合せ・ご予約

アトリエ・アッシュ

✉ [parisharu2006@gmail.com](mailto:parisharu2006@gmail.com)

2022年3月22日(火)

9時30分開場 17時00分終演  
全席自由 一般3,000円 学生2,000円

銀座ヤマハ 6階サロン





♪ 講演1 (10時00分)  
山本明尚  
「ロシア・ピアノ音楽の  
『銀の時代』」



♪ 講演2 (13時15分)  
前山裕司  
「ロシアの美術—  
19世紀から20世紀初めまで」

ロシア音楽の発展において、特に19世紀後半から20世紀初頭は、帝政ロシアの楽壇そのものの隆盛、音楽教育システムの発展と関連し、ピアノ音楽の創作と演奏が大いに盛り上がりを見せた時期でした。今回の講演では、ロシアの二大都市（ペテルブルク、モスクワ）の楽壇の歴史的流れを踏まえ、ロシア芸術史の文脈で「銀の時代」にあたるこの時期の作曲家とその作品をご紹介します。

[講師プロフィール]

音楽学者。専門は20世紀初頭のロシア芸術音楽。東京都生まれ。2015年、東京藝術大学音楽学部楽理科を卒業（卒業論文「ニコライ・ロスラヴェツの『総合和音』—革新と伝統」）。在学中に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。2015年12月から翌年3月、モスクワ音楽院ロシア音楽史学科に留学。2017年、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了（修士論文「1910～20年代ロシア・ソ連における『革新的音楽』の創作語法—先行者A. N. スクリャーピンの『影響』をめぐって」）。同時に大学院アカンサス賞を受賞。2017年から2020年まで、日本学術振興会特別研究員（DC1、研究課題「20世紀初頭ロシアの『革新的作曲家』の『革新性』再考：先行者の同定と影響の考察」）。現在、同学博士課程およびロシア国立芸術学研究所（Государственный институт искусствознания）に在籍。モスクワを拠点として研究活動を行う。2020年9月より、公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション奨学生。日本音楽学会、日本ロシア文学会、ロシア・フォークロアの会各会員。

19世紀後半のロシアは、リアリズムと、懐古的でロマンティックな絵画で彩られています。1890年代から1920年代頃は、詩や文学で「銀の時代」とも呼ばれますが、美術も輝かしい時代でした。象徴主義、ロシア革命を挟むロシア・アヴァンギャルド、バレエ・リュスなどについてお話します。

[講師プロフィール]

1953年東京生まれ。美術評論家。2018年から現職。1981年筑波大学大学院博士課程中退、準備室から埼玉県立近代美術館に勤務。同館で企画した主な展覧会に1988年「動きの表現」、1995年「やわらかく重く—現代日本美術の場と空間」（オハイオ州アートカウンシル）、2003年「トルコ美術の現在 どこに？ここに？」、2009年「ロシアの夢1917-1937」、2012年「日本の70年代1968-1982」など。2003-04年にブダペストとモスクワを巡回した「心の在り処」（国際交流基金）をキュレーション。2016-19年、「ここから」（文化庁・国立新美術館）を監修。2001年から早稲田大学で「ロシア芸術の現在」を講義。2008年「青春のロシア・アヴァンギャルド」展、岐阜県美術館などで講演会。著作に『Contemporary Artists in Japan 133』（1992年）、『西洋美術館』（共著、1999年）など。2020年、令和2年度文化庁長官表彰。

♪ サロンメンバーによる演奏 (14時30分)

名曲探訪コーナー

- 【中平】 アントーン・ルビンシテーイン：5つの小品 作品69
- 【高橋】 チャイコフスキー＝パプスト：《エヴゲーニイ・オネーギン》による演奏会パラフレーズ
- 【秦】 アレンスキー：4つの小品 作品25  
フーガ
- 【伊藤】 ラフマニノフ：フーガ
- 【黒岩】 ラフマニノフ：楽興の時 作品16-4
- 【小菅】 アレンスキー、ラフマニノフ、グラズノフ、タネーエフ：4つの即興曲
- 【伊藤】 タネーエフ：前奏曲とフーガ
- 【増田】 ラフマニノフ：前奏曲 作品3-2、前奏曲 作品32-13
- 【小菅】 メトネル：ピアノ・ソナタ ト短調 作品22
- 【小林】 スクリャーピン：ワルツ 作品38
- 【小山田】 スクリャーピン：3つの練習曲 作品65
- 【井後】 リムスキー＝コルサコフ：パッハの主題による6つの変奏曲
- 【齋藤】 ロスラヴェツ：2つのコンポジション（前奏曲風・詩曲風）
- 【小林】 フェーインベルク：ピアノ・ソナタ 第1番（初版）
- 【増田】 スタンチーンスキイ：カノン形式による前奏曲集：E-ミクソリディアン
- 【黒岩】 スタンチーンスキイ：ピアノ・ソナタ第2番

[サロンメンバー]

井後 優弥 伊藤 順一 小山田 桃 小菅 綾 小林 えりか 黒岩 航紀 齋藤 一也  
鈴木 隆太郎 高橋 ドレミ 中田 雄一郎 中平 優香 増田 達斗 ロー 磨秀

